

# イタリアンライグラスエースの多収性と利用例

## ◎エースは各地で多収

■関東地方 雪印種苗・千葉研究農場 10アール当たり生草収量 (昭48-51 平均)

品 種	1 番 草 3月23日	2 番 草 4月18日	3 番 草 5月11日	4 番 草 6月4日	5 番 草 7月3日	6 番 草 9月18日	7 番 草 10月20日	合 計	同左比率
マンモス A	1,335kg	2,836kg	1,741kg	2,174kg	2,264kg	992kg	1,137kg	12,479kg	100%
エ ー ス	1,351	2,939	1,738	2,207	2,473	1,442	1,680	13,830	111
オオバヒカリ	1,122	2,418	1,489	1,586	2,001	674	675	9,965	80
ヒタチアオバ	1,273	2,987	1,755	2,170	2,040	674	735	11,634	93
ヤマアオバ	1,260	2,644	1,476	1,802	2,023	751	735	10,691	86

■中国地方 岡山県酪農試験場

10アール当たり乾物合計収量(年4回刈)

マンモス A	1,578kg	100%
エ ー ス	1,799kg	114%
オオバヒカリ	1,350kg	86%
ヒタチアオバ	1,694kg	107%
マヤアオバ	1,631kg	103%

■九州地方 九州農業試験場

10アール当たり乾物合計収量(年7回刈)

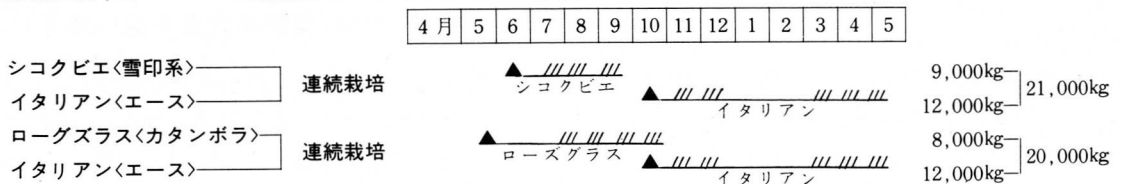
マンモス A	1,518kg	100%
エ ー ス	1,730kg	114%
ケンタッキー 31 フェスク	1,432kg	94%

## ◎エースは各地域で活躍する

### 1 夏型飼料作物とエースの組合せで10アール約20トン収獲(関東地方の例)

組合せ作物名 (品種名)	播種量 (kg)	播種方法	基 肥 (kg)				追 肥 (kg) 化成肥料(NK)	栽 培 暦												収 量 (kg)	合 計 (kg)
			堆 肥	石 灰	熔 磷	化成 肥料		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12		
イ タ リ ア ン (エース)	3.0	散播			50	100	120 (刈取後4回分施)	3	4	5								1	2	10,500	19,920
ソ ル ゴ ー (スイートソルゴー)	3.0	条播	4,000	300	50	100	150 (刈取後2回分施)										1	2	3	9,420	
イ タ リ ア ン (エース)	3.0	散播			50	100	100 (刈取後4回分施)	3	4									1	2	9,600	17,170
と う も ろ こ し (スノーデント2号)	3.0	条播	4,000	300	50	150	50												7,570		

### 2 暖地型牧草とエースの連続栽培でも20トン以上の高収量



### 3 エースはイタリアンの周年栽培に最適品種

■東北南部、関東、北陸、高冷地など年平均気温11~13℃の地域でイタリアンの周年栽培が普及しています。

■エースは、マンモスAより更に越夏性が良く、周年栽培に最も適した優良品種。

### 4 水田、畑地の裏作にもエースは生育おう盛で高位生産。